

令和5年度 汲沢地域ケアプラザPDCAシート_公表用 (事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

長引くコロナ禍で試行錯誤しながらも地域の方々の福祉の力により、「とつかハートプラン」地区別計画は、途絶えることなく推進されてきました。ケアプラザも実施可能な地域活動を工夫しながら取り組んできました。今後は、コロナ感染対策の変更に伴う影響を見ながら、皆さんと共に、第4期「とつかハートプラン」を推進していきます。また、コロナ禍の影響により、高齢者の認知機能の低下、体力・気力低下、フレイル、虐待などに関する相談が増加しています。高齢者から小さなお子さんまで、地域の皆さんが安心して暮らせる助け合いの風土づくりや地域包括ケアシステムを推進していくため、地域の皆さん、事業者さん、区役所、社会福祉協議会等とも連携を図りながら、今年度もケアプラザとしての機能、役割を果たしていきたいと思えます。

今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	新型コロナウイルスの影響により、地域活動を見極めながら活動されて来た住民皆さんが、少しずつ元の生活・活動に戻れるように、皆さんの傍に寄り添い、活動再開への支援と継続に向けて気運を盛り上げていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コロナ禍の活動制限を徐々に解除しながら、貸館登録団体へ不安感を軽減できるよう支援を行います。また活動推進の一助となるよう、活動でのスマホ(ラインによる連絡など)やZOOM等の利用について個別対応や講座開催の検討等のICT支援を行っていきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コロナ禍で不安を抱えるエリア内の利用者を担当するケアマネジャーに対して、質の向上を目指し勉強会を継続実施していきます。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	成年後見制度やエンディングノート等の普及啓発のための講座を継続開催します。ケアプラザ内で消費者被害の情報共有を行い、個別支援の場でも啓発を行う。また広報誌にて広く住民に周知を行います。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	コロナ禍からの切り替えにまだ不安が続くと思われる中、元気づくりステーションや各介護予防グループが安心して活動ができるように、活動の場に出向き、その都度の課題に対して一緒に取り組み支援していきます。また、介護予防ボランティアを対象とした研修や交流の場を設けスキルアップにつなげます。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

新型コロナウイルス感染症が5類へと引き下げられた以降も、直ぐには以前のような活動支援を行うことができない状況でしたが、地域の皆様の温かい励ましとサポートによって、求められる役割・機能を果たしてきました。貸館事業は、その都度状況を鑑みながら、まだまだ感染予防を継続しながら運営してきました。また、コロナ禍で中止が続いていた地域活動の中には数年ぶりに開催された催しもあり、地域の皆様と達成感と喜びを共有できました。今年の夏は、地域での「夏祭り」や「文化祭り」などが開催される場所が多くみられ、地域の方々が活気を取り戻されている様子を一緒に感じる事ができました。今年度の総合相談は前年を上回っており、関係機関等と連携・協力しながら適切なサービスへとつなぐことに努めました。予防プランはかなり増加しており、その対応に追われる状況が継続しています。元気づくりステーションや介護予防グループでは、メンバーの自主性や取り組みをできるかぎり支援しました。かいごカフェ、権利擁護講座、ケアマネサロン、なども開催することができました。

区からのコメント

今年度は、各地域で様々な活動が再始動する一年となりました。世代や分野を問わず、様々な相談を受け止めることで地域の困りごとや住民のニーズを把握し、各職種の専門性を生かしながら取組を進めてくださっています。複数の地区とともに、各地区の特色を理解したうえで、ケアプラザとして必要な支援をしていただきました。また、地域の活動団体の再開に向けては、まだ再開見通しの立たない団体が複数あることを伺いましたが、ケアプラザで寄り添いを続けてくださっています。地域包括支援センター運営事業においては、身近な福祉・保健の拠点として、地域ニーズを把握し多職種連携のもとチームアプローチで介護予防支援や包括的支援を行っていただきました。今後も地域ケアプラザの強みを生かし、地域住民に対する専門的な支援とさまざまな活動への支援の両輪で進めていきたいと考えております。令和6年度からはこれまでの第4期とつかハートプランの取組を踏まえた第5期の策定に向けて、地域との調整・協働が本格的にスタートします。地域ケアプラザと区役所で力を合わせて取り組んでいきましょう。

令和5年度汲沢地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	1. 公正・中立性確保のため、年1回以上の施設内研修を実施します。 2. 意見箱等に寄せられる要望や苦情には誠意をもって対応し、その結果は館内掲示すると共に、運営協議会や広報紙等で報告していきます。 3. 利用者アンケートを年1回以上実施します。問題点については検討を行い課題解決を図ります。結果はホームページや広報紙に載せ公表します。	1. 職員全員に対し「個人情報等取扱研修」を年1回以上実施すると共に、区で行われる研修等にも積極的に参加し、個人情報の適切な管理に努めます。 2. 他機関や他部署の事故の情報を共有することで、職員の危機管理意識を高め、個人情報漏洩等の防止に取り組んでいきます。 3. 区への報告・連絡・相談を徹底し、法令を遵守していきます。
実績	1. 年1回の公正中立性アンケート調査を行い、公正中立性の確保の大切さを職員間で認識・共有しました。 2. 意見箱に寄せられた要望に対しては迅速な対応・対応を行いました。その内容・結果について、館内掲示するとともに運営協議会や広報紙で報告しました。 3. 利用者アンケートを年1回実施し、問題・課題となった点について部署会議等で検討しました。結果は区に報告すると共に、広報紙に掲載しました。	1. 職員全員に対し「個人情報等取扱研修」を4月に実施し、個人情報の適切な管理に努めた結果、個人情報漏洩事故の発生件数はゼロでした。 2. 他機関や他部署の事故等の情報を共有することで、職員の危機管理意識を高め、個人情報漏洩防止に努めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	利用者本人の生きがいにつながる目標に寄り添ったケアマネジメントができる。	・正確な情報を元に、医療や介護が不足なく届くように在宅介護を支援します。 ・事業継続計画に基づいて、在宅介護を支えることができるようにします。 ・24時間連絡体制をとることで、相談機能充実を図ります。
利用料金	介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントにおいての利用者の負担はありません。 ただし、提供地域を超える訪問、出張の場合はその旅費(実費)の支払いが必要になります。	・居宅介護支援の利用料金について、自己負担はありません(但し、給付制限のある方は償還払いが必要になる場合があります) ただし、提供地域を超える訪問、出張の場合はその旅費(実費)の支払いが必要になります
職員体制	社会福祉士2名、保健師1名、主任ケアマネジャー1名 プランナー2名。 全員介護支援専門員の有資格者 事務職員1名	主任介護支援専門員4名 介護支援専門員1名 事務職員1名
契約者数	350名	151名

3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第二十六号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「汲沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	26,921,254		26,921,254	30,671,043	△ 3,749,789	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	150,000		150,000		150,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	27,071,254	0	27,071,254	30,671,043	△ 3,599,789	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,786,000	0	12,786,000	10,351,045	2,434,955	
本俸	8,539,962		8,539,962	8,810,832	△ 270,870	
社会保険料	1,197,310		1,197,310	1,327,604	△ 130,294	
手当計	2,741,024		2,741,024		2,741,024	
健康診断費	74,745		74,745	52,129	22,616	
勤労者福祉共済掛金	8,488		8,488	11,225	△ 2,737	
退職給付引当金繰入額	108,061		108,061	76,705	31,356	
その他	116,410		116,410	72,550	43,860	
事務費	1,600,000	0	1,600,000	2,592,936	△ 992,936	
旅費	14,298		14,298	38,140	△ 23,842	職員出張時交通費等
消耗品費	401,026		401,026	216,733	184,293	印刷機インク・コピー用紙・事務用品等
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	680,231		680,231	780,675	△ 100,444	電話使用料・通信用切手代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	5,084		5,084	107,994	△ 102,910	調理室・多目的ホール・花壇備品等
図書購入費	23,134		23,134	46,352	△ 23,218	図書コーナー配架本購入
施設賠償責任保険	45,169		45,169	121,579	△ 76,410	保険料
職員等研修費	17,356		17,356	13,750	3,606	職員研修時出張旅費等
振込手数料	30,248		30,248	36,571	△ 6,323	銀行振込手数料
リース料	0		0	134,809	△ 134,809	
手数料	0		0	173,800	△ 173,800	第3者評価調査料等
地域協力費	83,000		83,000	136,679	△ 53,679	会費等
その他	300,454		300,454	785,854	△ 485,400	消費税
事業費	450,000	0	450,000	365,283	84,717	
運営協議会経費	0		0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	450,000		450,000	365,283	84,717	ぐみさわ倶楽部等
その他			0		0	
管理費	11,761,254	0	11,761,254	12,212,278	△ 451,024	
光熱水費	10,369,370		10,369,370	10,507,340	△ 137,970	
清掃費	115,748		115,748	152,322	△ 36,574	
機械警備費	80,827		80,827	106,366	△ 25,539	
設備保全費	588,630	0	588,630	774,624	△ 185,994	
空調衛生設備保守	215,065		215,065	283,021	△ 67,956	
消防設備保守	23,963		23,963	31,535	△ 7,572	
電気設備保守	176,387		176,387	232,121	△ 55,734	
害虫駆除清掃保守	26,560		26,560	34,952	△ 8,392	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	146,655		146,655	192,995	△ 46,340	点検料等
共益費	0		0		0	
その他	606,679		606,679	671,626	△ 64,947	粗大ゴミ等廃棄
修繕費	474,000		474,000	4,124,477	△ 3,650,477	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0	126,978	△ 126,978	パソコン・サーバ保守等
支出合計	27,071,254	0	27,071,254	29,772,997	△ 2,701,743	
差引	0	0	0	898,046	△ 898,046	

自主事業費 収入	150,000	0	150,000	0	150,000	
自主事業費 支出	450,000	0	450,000	365,283	84,717	
自主事業 収支	△ 300,000	0	△ 300,000	△ 365,283	65,283	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度 汲沢地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	32,684,459		32,684,459	32,453,459	231,000	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】			0		0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,875,000		5,875,000	5,875,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0		0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0		0	
自動販売機手数料			0		0	
その他			0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	38,713,459	0	38,713,459	38,482,459	231,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	33,043,000	0	33,043,000	29,020,253	4,022,747	
本俸	15,800,498		15,800,498	24,071,082	△ 8,270,584	
社会保険料	4,128,839		4,128,839	4,002,055	126,784	
手当計	12,112,195		12,112,195		12,112,195	
健康診断費	74,782		74,782	66,566	8,216	
勤労者福祉共済掛金	37,035		37,035	33,475	3,560	
退職給付引当金繰入額	487,075		487,075	443,066	44,009	
その他	402,576		402,576	404,009	△ 1,433	
事務費	1,160,000	0	1,160,000	1,724,483	△ 564,483	
旅費	19,666		19,666	15,520	4,146	職員出張時交通費等
消耗品費	180,715		180,715	63,395	117,320	事務用品等
会議賄い費	0		0		0	
印刷製本費	0		0		0	
通信費	57,918		57,918	85,422	△ 27,504	電話使用料・通信用切手代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0		0		0	
その他	0		0		0	
備品購入費	0		0	8,759	△ 8,759	ヘルパーナースルーム備品
図書購入費	0		0		0	
施設賠償責任保険	108,244		108,244	236,678	△ 128,434	保険料
職員等研修費	64,903		64,903	2,000	62,903	職員研修時出張旅費
振込手数料	30,317		30,317	36,571	△ 6,254	銀行振込手数料
リース料	0		0	394,871	△ 394,871	車両
手数料	53,487		53,487	56,200	△ 2,713	第3者評価調査料等
地域協力費	30,290		30,290	38,713	△ 8,423	会費等
その他	614,460		614,460	786,354	△ 171,894	消費税
事業費	1,089,000	0	1,089,000	612,136	476,864	
協力医	630,000		630,000	399,000	231,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	150,000		150,000	39,720	110,280	かいごカフェ等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	143,176	10,824	介護予防スキルアップ研修等
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】			0		0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	155,000		155,000	30,240	124,760	福祉研究大会参加費等
その他			0		0	
管理費	3,295,459	0	3,295,459	3,246,289	49,170	
光熱水費	2,754,726		2,754,726	2,793,090	△ 38,364	
清掃費	30,748		30,748	40,488	△ 9,740	
機械警備費	21,472		21,472	28,274	△ 6,802	
設備保全費	156,370	0	156,370	205,906	△ 49,536	
空調衛生設備保守	57,134		57,134	75,233	△ 18,099	
消防設備保守	6,366		6,366	8,382	△ 2,016	
電気設備保守	46,857		46,857	61,701	△ 14,844	
害虫駆除清掃保守	7,055		7,055	9,290	△ 2,235	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	38,959		38,959	51,300	△ 12,341	点検料等
共益費	0		0		0	
その他	332,143		332,143	178,531	153,612	粗大ゴミ等廃棄
修繕費	126,000		126,000	1,096,378	△ 970,378	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税						
消費税						
印紙税						
その他						
その他			0	238,350	△ 238,350	パソコン・サーバ保守等
支出合計	38,713,459	0	38,713,459	35,937,889	2,775,570	
差引	0	0	0	2,544,570	△ 2,544,570	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0	
自主事業費 支出	459,000	0	459,000	213,136	245,864	
自主事業 収支	△ 459,000	0	△ 459,000	△ 213,136	△ 245,864	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 汲沢地域ケアプラザ

令和5年4月1日～令和6年3月31日

(単位: 千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	15,921	19,614	-3,693	34,977	33,648	1,329			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	2,026	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	15,921	19,614	-3,693	34,977	35,674	-697	0	0	0	0	0	0
支出	人件費			0	4,356	5,198	-842	31,054	31,623	-569			0			0
	事務費			0	0		0	1,987	1,736	251			0			0
	事業費			0	0	30	-30	0		0			0			0
	管理費			0	139	143	-4	519	787	-268			0			0
	その他			0	10,116	0	10,116	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	10,116		10,116			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	14,611	5,371	9,240	33,560	34,146	-586	0	0	0	0	0	0
	収支 (A) - (B)	0	0	0	1,310	14,243	-12,933	1,417	1,528	-111	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	かいごカフェ	H14	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護者という共通の人達が、日頃の悩みや思いを語り合う場を設定します。また介護に役立つ情報を提供します。	5:地域		同じ立場の方々や語り合うことで日々の不安を解消しリフレッシュできる場、介護のヒントを得る場となるよう心がけていきます。多くの方に参加していただけるよう周知を図り、気軽に参加できるような内容となっています。	11	101
2	エンディングノート普及啓発講座	H20	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	地域の方が不安や疑問を解決できるような講座を開催し生活を見直すことでこれからの生活を愉しむきっかけづくりになるようにする。	1:高齢者	5:地域	ケアプラザへ来館しにくい方のために踊場地区センターで開催。前半は片付けの内容、後半にエンディングノート活用方法の内容で講座を開催します。	1	34
3	認知症サポーター養成講座	H25	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	認知症を正しく理解し、認知症の方や家族の思いを学び、サポーターとなる。(認知症サポーター)	1:高齢者	5:地域	地域の町内会館等で、戸塚区認知症キャラバンメイト連絡会を講師に、認知症の理解を深め、寸劇を通して声掛けや見守りについて学べる講座を開催します。	1	22
4	ぐみざわ倶楽部	H27	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	65歳以上の方を対象とした活動。仲間づくりを目的に定期的に開催していきます。	1:高齢者		仲間づくりを目的に、一年間通って同じメンバーで多種多様なプログラムに参加して頂きます。	11	242
5	陶芸教室	H9	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域住民を対象に仲間作りを目的として長年に渡り実施しています。	5:地域		長年に渡り実施してきている事業です。参加者の皆さんはリピーターが多く男性が多く参加されています。新たなボランティア皆さんにも協力頂いています。年5回開催(各回4日間)。	18	244
6	どれみの森のお友だち	H17	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	子どもとお母さんの関係作りを目的に実施しています。また子ども同士、母親同士の繋がりがりづくりも含めて実施しています。	3:養育者及び乳幼児		就園するまでの子どもを対象に1歳児から4歳児まで幅広い年齢層で実施しています。またボランティアさんにも継続的に協力して頂いています。年9回開催。	9	230
7	子育て広場	H21	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	お母さんの横の繋がりを作ることを目的に実施しています。	3:養育者及び乳幼児	5	祝日の水曜日にのみ開催している「子育て広場」は、祝日開催なのでお父さんにも参加頂いています。(子育て支援事業「遊び場しゃべり場ほっとタイム」の休日代替)	1	1
8	クローバースポーツクラブ	H18	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	汲沢地区、踊場地区、北汲沢地区、汲沢小学校の4者共催事業です。地域の繋がりを主に活動されています。	5:地域		ケアプラザとしては健康教室のプログラムをサブコーディネーターが講師役を担っています。毎月第2、第4土曜日開催。	20	502
9	プレママブチママ集まれ	H20	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	汲沢地区主任児童委員、汲沢保育園共催事業として実施しています。親子の繋がりを目的に実施しています。	3:養育者及び乳幼児	5	汲沢地区主任児童委員は手作りおもちゃ作りを、汲沢保育園からは子育てアドバイスを主に役割を担っています。前期5～7月、後期10～12月開催	6	140
10	図書コーナー	H10	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	施設開所当初から事業展開している図書コーナーです。地域住民皆さんの交流の場として常時開放しています。	5:地域		約3000冊の蔵書と戸塚図書館本500冊、大活字本や大型絵本等も配架しています。ボランティアと一緒に利用しやすい図書コーナーに努めています。平成30年度からは地域への出張図書コーナーの取組みも始めています。	12	767
11	やきもの遊び	H13	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	陶芸や粘土遊びを通して、障がいのある子どもを育てている保護者同士の情報交換の場として実施しています。	5:地域	2	年間を通して、陶芸や粘土遊びをしながら親御さん、障がいのある子どもたちが楽しく過ごされています。	1	3
12	ミニギャラリーコーナー	H9	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の皆さんに気軽に利用して頂くことを目的に実施しています。	5:地域		地域の交流拠点としてミニギャラリーコーナーを趣味の作品展示に利用して頂いています。	15	15
13	踊場ふれあい午後のカフェ	H30	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	踊場地区「ふれあいプロジェクト」の一環で開始された居場所づくり。主として地域の高齢者が気軽に行ける場所であり、また年齢を問わず一緒に過ごせる場所として開催します。	5:地域	7	コーヒー名人講座という講座を受けた参加者が担い手としてボランティアで携わっています。「出張図書コーナー」としてケアプラザから本を持ち込みベテランボランティアさんと一緒に活動しています。	11	375
14	ぐみカフェプロジェクト	H30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	汲沢地区全体で誰もが気軽に行ける居場所作りを進めるプロジェクト。地域の高齢者が気軽に行ける場所であり、また年齢を問わず多世代が一緒に過ごせる場所として開催を企画します。	5:地域		地域のさまざまな方とケアプラザでの開催と一緒に企画。平成29年度試行の「ぐみカフェ」を参考にカフェボランティア希望の多数の方の協力を頂いて令和元年度から開店しています。毎月1回開催。	3	27
15	ふれあい会食会	H9	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	汲沢地区民生委員児童委員協議会主催の高齢者会食会。主に一人暮らし高齢者の皆さんの横の繋がりを目的に開催しています。	1:高齢者	5	ケアプラザはプログラムの補助、また運営面での補助を担っています。毎回、地産地消で汲沢でとれた野菜等を使用して手作りの食事会として皆さんから喜ばれています。	9	264
16	出張図書コーナー	H30	5:共催(1と3)	1:優先的に取り組み	ケアプラザ内に設置している図書コーナーの有効な活用と地域ニーズに応える活動として実施しています。また長年にわたり活動して頂いている図書ボランティアの新たな活動場所としての提案も視野に取り組み始めました。	5:地域	7	地域交流CO担当の図書コーナーと生活支援COが関わる「踊場地区ふれあいプロジェクト」の中の「ふれあいカフェ」の実施に向け図書コーナーが有効的に活用できるとの視点から実施となり、H30年6月スタートから利用は増加中、ニードがあれば他地区にも展開予定です。	10	87

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）			■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
17	ぐみCaféカフェ/ケアプラザ店	H31	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の高齢者が気軽に行ける場所であり、また年齢を問わず多世代が一緒に過ごせる場所のひとつとしてケアプラザで開催します。	5地域	7	地域のさまざまな方と一緒にケアプラザでの開催を企画。平成29年度試行の「ぐみカフェ」を参考にカフェボランティア希望の多数の方の協力を得て進めています。	12	487
18	夏休み小学生ビーズ教室	H17	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子どもたちがケアプラザに親しんでくれること、教室を担うボランティアさんの発掘も目的に実施しています。	4子ども	5	自主事業として行ってきたビーズ教室から3つの自主活動グループが生まれ、そのメンバーの方たちにボランティアとして子どもたちへの先生役を依頼し、実施します。	1	19
19	夏のぐみクラフトアート	H30	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子どもたちがケアプラザに親しんでくれること、地域で活動するお母さん方にケアプラザで活躍する場を持つことを目的に実施しています。	4子ども	5	地域で活動する工作好きなお母さん方のグループに夏休み期間中に7講座6日間にわたってクラフト教室を開催してもらっています。大人の方も参加できることから地域・家族で楽しめる機会として開催します。	8	114
20	夏休み親子体験陶芸教室	H9	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	親子のコミュニケーションを深めること、夏休みの自由研究の作品作成を目的に実施しています。	5地域		講師はサブコーディネーターと陶芸教室参加者からボランティアに携わっている皆さんが講師役を担い、一緒にプログラムを進めています。	3	39
21	赤ちゃんとお・そ・ぼ(3地区主任児童委員ぐみさん会、戸塚中学校共催)	R1	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	近隣中学生と地域の子育て親子ボランティアさんとのふれあい交流事業を開催します。	5地域		3地区の主任児童委員連絡会「ぐみさん会」との共催で戸塚中学3年生の希望者と、地域で子育て中の親子とのふれあい交流を夏休み期間中に実施します。区の協力も得て妊婦体験、揺さぶられっこ症候群の体験も行います。	0	0
22	健康医療講演会	H25～	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	医療に関するさまざまな講座を医師、専門家を講師として開催します。	5地域		西横浜国際総合病院に講師を依頼して講演会を開催し、広く地域の方に専門家の話を聞く機会を提供しています。	0	0
23	ぐみクラフトアート	R1～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	クラフトづくりを通じて地域の皆さんがケアプラザに親しんでくれること、地域で活動するお母さん方にケアプラザで活躍する場を持つことを目的に実施しています。	4子ども	5	地域で活動する工作好きなお母さん方のグループに毎月1回クラフト教室を開催してもらい、毎月さまざまなクラフトアートを多世代と一緒に作る機会を提供しています。	10	67
24	シニアボランティアポイント登録研修会	H29～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	ボランティア発掘を目的に開催しています。	5地域		毎年秋に、施設で活動されている方の登録、新規ボランティアへの呼びかけを目的に開催します。施設見学もあわせて行い、ボランティア活動の場を実際に見て頂く機会としています。	1	9
25	おどりば・ぐみさわ図書めぐりスタンプラリー(踊場地区センター、コミュニティハウス、ログハウス、有隣堂東急戸塚店共催)	R1～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の図書施設、ひいてはまちを知ってもらうことを目的に住民を対象にスタンプラリーを実施しています。	5地域	7	11月の戸塚区読書推進月間にあわせ、担当エリア内の図書施設4つをめぐるスタンプラリーを開催します。図書ボランティア、有隣堂東急プラザ戸塚店に協力をおおぎ、1カ月間通して開催します。	1	400
26	人形劇(汲沢地区青少年指導員共催)	H20～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	地域の子どもから高齢者が楽しめる機会として汲沢地区青少年指導員共催事業として長年継続して実施している人形劇。世代間交流を主に、戸塚区内で活躍されている様々なボランティア団体にも協力して頂き開催しています。	5地域		地域の子どもから高齢者が楽しめる人形劇、近隣中学校合唱部の発表も実施しています。	0	0
27	踊場文化まつり	S51～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	世代を超えて福祉を身近に感じてもらうため踊場地区センターで開催される「踊場地区センターまつり」の中で「とつかハートプラン・地域活動紹介展」としてコーナーを設け、地域の魅力を知って頂く機会として実施しています。	5地域		踊場地区青少年指導員が中心となり、踊場連合、地区社協、スポーツ推進員等の実行委員会として開催。コーディネーターも委員として参加、当日福祉事業者の協力をお願いし「福祉体験コーナー」を担当、多種多様な車いすを体験してもらい機会を設けます。	1	584
28	0歳児の絵本読み聞かせ講座～赤ちゃん絵本の出会い方～	R1～	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	0歳児の親子を対象に絵本へ親しみきっかけづくりと、あわせて図書ボランティアにも参加してもらい親子との交流、乳幼児の読書について知ってもらう機会として実施します。	3乳幼児	7	戸塚図書館司書を講師に手遊び、赤ちゃんの絵本への親しみ方講座、参考図書の展示を行いました。カフェタイムでは司書、親子、ボランティアの交流の機会を持ちます。	0	0
29	踊場地区センターまつり	H25～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	踊場地区センターで開催される「踊場地区センターまつり」の中で、「とつかハートプラン・地域活動紹介展」としてコーナーを設け地域の魅力を知って頂く機会として実施しています。	5地域	7	各地区の活動団体と一緒に展開しています。	1	900
30	北汲沢地区統一防災訓練	H27～	3:生活支援体制整備事業	1:優先的に取り組み	北汲沢地区連合主催の統一防災訓練。ケアプラザは車いすの理解を目的に北汲沢地区社協と共催で車いす研修会を実施します。	5:地域	7	ケアプラザと地区社協共催で「車いす研修会」を実施します。福祉用具の専門業者にも協力して頂き充実した研修会を目指します。	1	104
31	ぐみざわ納涼祭	H9～	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	地域住民の皆さんの交流の場所として、また施設と地域を繋げる機会として毎年実施しています。	5:地域		毎年7月に開催し、地域住民の皆さんに集まって頂き実行委員会を組織して進めています。当日は近隣の保育園児や小学生、また中学生による演舞を披露して頂き大勢の皆さんにお越し頂いています。	4	0
32	父親育児支援講座「パパ、いっしょにあそぼ」	R2	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	父親と子を対象に絵本へ親しみきっかけづくりや乳幼児との遊び方を知ってもらうとともに、父親の子育てについて、子どもとの関わり方、母親との関係について知ってもらい、また地域のなかでの父親同士の交流の機会として実施します。	3:養育者及び乳幼児		NPO全日本育児普及協会を講師に小さな子どもと絵本の関わり方、父親と母親の育児における関わり方、考え方の差等をテーマに講演を聞き、地域で子育てを行う父親同士の交流のきっかけの場としています。	2	26
33	赤ちゃんのお世話体験会	R2	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	初めて赤ちゃんを迎える地域のご夫婦を対象に乳児のお世話、地域の子育て先輩の話や子育て支援情報を得、また出産前から横のつながりをもつことで、地域に根差した子育て支援につなげていきます。	5:地域		地域で初めて赤ちゃんを迎えるご夫婦を対象に、赤ちゃんのお世話体験、地元先輩夫婦の話、主任児童委員から赤ちゃん訪問や地域の子育て支援について情報を得、出産前からの横のつながりができるようきっかけ作りを行っています。	0	0

■ 事業 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3） 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）		■ 事業の性質 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		■ 主な対象者、従たる対象者 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者 7：その他		
---	--	---	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
34	LINE事業	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	登録活動団体の活動推進、高齢者のICT体験などを目的に、身近な地域の場で高齢者を対象にライン活用の講座を開催しています。	5:地域		LINEに関する疑問や不安の解消として講座形式と行います。貸館団体の活動の為にLINE利用に特化し体験を中心に行います。12月に2回開催しました。	4	19
35	大☆書初め大会	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	書道を楽しむ地域の皆さんのつどいの場、貸館登録団体の書道グループの新たな活動の場・ボランティアの場として、共催として開催しています。	5:地域		お正月に筆を使って好きな言葉や新年の抱負を書く”筆”を楽しむ事業です。地域の大人・子ども問わず参加でき、貸館登録団体「土筆の会」さんがボランティアとしてアシストして下さいます。	1	24
36	ママのリラックスクラブ	R4	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児の母親同士で育児のストレスや悩みを話すことで育児鬱など精神疾患予防の機会とします。またコロナ禍で孤独な子育てが問題とされるなか、地域のなかで母親同士がつながるきっかけとします。	3:養育者及び乳幼児		(戸塚区精神障害者活動支援事業)母子別室で未就学児を持つ母親同士で育児のストレスや悩みを話す、母親同士の交流のための事業です。的ホールにて保育をしてもらいながらの実施となります。3月3日、17日、31日に実施予定	2	27
37	プチ☆フラダンス体験教室	R4	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	体験フラダンスを楽しむ地域の皆さんのつどいの場、貸館登録団体のフラダンスグループの新たな活動の場・ボランティアの場として、共催として開催しています。	5:地域		夏は親子向け、秋は高齢者向けの「コグニフラ」、冬は赤ちゃんと母親を対象に貸館登録団体「ホアロハ」さんがフラダンス体験教室を共催で開催して下さいます。	1	9
38	認知症講座	R5	2:地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	ねむの木会に集まった高齢者を対象に、認知症に対する理解と対策を伝えることと、包括の周知を目的とし実施する。	1:高齢者		ねむの木会に参加の高齢者を対象に町内会館で、認知症大作戦のリーフレットを使い講話を実施。	2	64